

2024年 第2回 北大本番レベル模試 世界史

採点基準

全3問 90分 150点満点

1 (50点)

採点基準

問1 2点

問2

(ア) 2点

(イ) 2点

問3

(ア) (基準の合計14点→7点満点)

[13世紀①] (第6・7回) 十字軍が失敗した／聖地奪還は達成されなかった 2点

[13世紀②] (①の結果) 教皇の権威は揺らいだ 1点

[13世紀③] (①の結果) 王権が伸張した 1点

[13世紀④] (③の背景として) 諸侯の没落／封建制の崩壊／商業圏の拡大 1点

[14世紀①] アナーニ事件で教皇／ボニファティウス8世が捕らえられた 1点

- ・ 事件名とその説明がなければ不可

[14世紀②] 「教皇のバビロン捕囚」により教皇庁がアヴィニョンに移った 1点

- ・ 事件名とその説明がなければ不可

[14世紀③] 教皇が並び立った／教会大分裂(大シスマ)が発生した 1点

[14世紀④] (混乱は) 教皇権の失墜を決定的にした／教会批判の表面化に繋がった 1点

[14～15世紀] ウィクリフ／フスが聖書中心主義を唱えた／教会を批判した 2点

[15世紀①] コンスタンツ公会議が開催された 1点

[15世紀②] (①の結果) 2人は異端とされた／正統としての教皇が確認された 1点

- ・ 「教皇を統一した」「教会大分裂を解消した」などの記述も可

[15世紀③] (②の結果) フス戦争が生じた／教会への抵抗運動が続いた 1点

(イ) 2点

(ウ) (基準の合計9点→6点満点)

〔支配強化の背景①〕 商業革命が生じた 2点

〔支配強化の背景②〕 (①の内容は) 国際商業の中心が大西洋沿いに移ること 1点

- 西ヨーロッパや大西洋沿いでの商工業発展／人口増加／穀物不足を指摘できていれば可

〔支配強化の背景③〕 (①の結果) エルベ川以東と西ヨーロッパの国際分業が進んだ 1点

- 「エルベ川以東から西ヨーロッパへの穀物輸出が増えた」などの具体的説明でも可

〔支配強化の内容①〕 領主が直営地を増やした 1点

〔支配強化の内容②〕 農場領主制(グーツヘルシャフト)が発達した 2点

〔支配強化の内容③〕 賦役が強化された／再版農奴制が生じた 2点

問4

(ア) 2点

(イ) 2点

問5

(ア) 2点

(イ) 2点

(ウ) (基準の合計4点→3点満点)

〔対立した相手〕 マリア=テレジアと対立した 1点

- 「マリア=テレジアがオーストリア君主を継承することを認めなかった」などの表現も可

〔領土拡大①〕 (プロイセンは) オーストリア継承戦争によりシュレジエンを獲得した 1点

- 「オーストリア継承戦争」「シュレジエン」の両方が示されなければ不可

〔領土拡大②〕 (プロイセンは) 七年戦争でシュレジエンを維持した 1点

- 「シュレジエン」については文脈上特定できれば明示していなくても可

〔領土拡大③〕 (プロイセンは) 第1回ポーランド分割で領土を拡大した 1点

- 「第1回(第1次)」であることが示されなければ不可

問 6

(ア) 2点

(イ) 2点

(ウ) 2点

問 7

(ア) 2点

(イ) (基準の合計 10 点→6 点満点)

〔ビスマルクの弾圧①〕社会主義者鎮圧法が制定された 2点

〔ビスマルクの弾圧②〕(①の一方) 社会保障制度／社会保険／社会政策が整備された 1点

- ・ 「疾病保険」「養老保険」など具体例を挙げて可

〔社会民主党①〕(1890 年に) 社会主義者鎮圧法が廃止された／社会主義勢力が伸張した 1点

〔社会民主党②〕(ドイツ社会主義労働者党は) 社会民主党に改称した 2点

〔社会民主党③〕(社会民主党は) 第 2 インターナショナルを主導した 2点

〔社会民主党④〕(19 世紀末に) 修正主義が主流となった／議会主義を志向した 2点

- ・ 「マルクス主義的な綱領が変更された」などの記述は 1 点のみ

問 8

(ア) 2点

(イ) 2点

2 (50点)

採点基準

問1 2点

問2

(ア) (基準の合計9点→6点満点)

〔地域〕(鄭氏が拠点としたのは)台湾 1点

〔政策①〕海禁を実施した 2点

〔政策②〕沿海部の住民を強制移住させた／遷界令を発布した 2点

〔目的①〕鄭氏を孤立させるため／鄭氏を交易から締め出すため 2点

〔目的②〕交易が鄭氏の財政基盤であった／鄭氏は海上交易に携わっていた 2点

(イ) 2点

問3

(ア) 2点

(イ) 2点

(ウ) (基準の合計9点→6点満点)

〔具体的な地域名〕モンゴル／青海／チベット／新疆 2点

〔統治方法①〕藩部として位置付けられた 1点

〔統治方法②〕現地では自治が認められた 2点

〔統治方法③〕理藩院によって監督された 2点

〔統治方法④〕従来の支配者層／有力者が引き続き支配した 1点

〔統治方法⑤〕理藩院は中央／北京に設置された 1点

問4 2点

問5

(ア) (基準の合計9点→6点満点)

〔思想①〕小中華思想が台頭した 2点

〔思想②〕(小中華思想は)朝鮮を中華文明の正統な後継者とみなすものだった 1点

- ・ 「明の後継」のような一般化していない表現は不可

〔思想③〕儒教の儀礼を守ることが求められた 1点

〔国際情勢①〕朝鮮は清／ホンタイジの侵攻を受けた 1点

〔国際情勢②〕 朝鮮は清を夷狄とみなした 2点

〔国際情勢③〕 明が滅亡した 1点

〔思想④〕 中国は夷狄の文明に染まったと捉えられた 1点

(イ) (基準の合計 5点→3点満点)

〔要因〕 島津氏／薩摩藩による侵攻を受けた 1点

〔外交関係の変化①〕 日本の支配下に入った 1点

〔外交関係の変化②〕 中国への朝貢も維持した 1点

〔外交関係の変化③〕 日中両属の体制となった 2点

(ウ) 2点

問 6 2点

問 7

(ア) (基準の合計 9点→6点満点)

〔清の対応①〕 正規軍の八旗・緑営を派遣した 2点

- ・ 八旗・緑営の語がない、あるいは片方だけの場合 1点のみ

〔清の対応②〕 正規軍の戦力／反乱鎮圧への効果は不十分であった 1点

〔地方の対応①〕 団練／郷勇を編成した 2点

〔地方の対応②〕 (①は) 清政府の呼びかけを背景に結成された 1点

〔地方の対応③〕 (郷勇の例として) 曾国藩の湘軍／李鴻章の淮軍 1点

〔地方の対応④〕 団練／郷勇は反乱鎮圧に貢献した 2点

(イ) 2点

問 8

(ア) 2点

(イ) 2点

(ウ) (基準の合計 4点→3点満点)

〔中体西用①〕 「中体西用」の理念を採用した 1点

〔中体西用②〕 中国文明／伝統的な政治思想／儒教による支配は維持する 2点

〔中体西用③〕 西洋化は (②の) 手段に過ぎない 1点

- ・ 「技術面のみに注力すればよい」といった表現も可

3 (50点)

採点基準

問1 各2点

問2

(ア) 2点

(イ) 2点

(ウ) (基準の合計6点→5点満点)

* アクバルの対異教徒政策 (基準の合計5点→3点)

〔アクバル①〕アクバルは異教徒／ヒンドゥー教徒との融和を目指した 2点

- ・ 「寛容な態度をとった」などでも許容する

〔アクバル②〕(①の目的) 支配基盤を強固にしようとした 1点

- ・ 同趣旨であれば可

〔アクバル③〕人頭税／ジズヤを廃止した 1点

〔アクバル④〕ヒンドゥー教徒／ラージプート諸侯と婚姻関係を結んだ 1点

* Ауラングゼーブの対異教徒政策 (基準の合計5点→3点)

〔アウラングゼーブ①〕異教徒／ヒンドゥー教徒を圧迫した 2点

- ・ 同趣旨であれば可

〔アウラングゼーブ②〕イスラーム教に深く帰依した／イスラーム教での統治を図った 1点

〔アウラングゼーブ③〕ジズヤを復活させた 1点

〔アウラングゼーブ④〕ヒンドゥー教の寺院を破壊した 1点

問3

(ア) 各1点

(イ) 2点

問4 (基準の合計7点→5点満点)

〔産業構造の変化①〕インドでは綿布の生産が盛んだった／綿布を世界に輸出していた 2点

〔産業構造の変化②〕イギリスから機械製の安価な綿布／綿糸が流入した 2点

- ・ 「機械製で安価」という趣旨がない場合は1点のみ

〔貿易構造の変化①〕インドは綿花／原材料をイギリスに輸出する立場となった 2点

〔貿易構造の変化②〕(その他の輸出された一次産品として) アヘン／麻／藍／コーヒー／茶 1点

問 5 (基準の合計 17 点→12 点満点)

〔意図①〕 国民会議を中心に民族運動が高揚した 2 点

〔意図②〕 ベンガル州は運動の中心だった 1 点

〔意図③〕 ベンガル州では東にムスリムが、西にヒンドゥー教徒が多かった 2 点

- ベンガル州における宗教分布に触れていれば多様な表現を許容

〔意図④〕 分割令は宗教的な対立を利用したものだった 2 点

〔意図⑤〕 (④の目的は) 反英運動を抑えることだった 2 点

〔影響①〕 国民会議で急進派が主導権を握った／国民会議派の運動が激化した 1 点

〔影響②〕 急進派のティラクが台頭した 2 点

- 急進派ということが読み取れない場合は 1 点のみ

〔影響③〕 カルカッタ大会で 4 綱領が定められた 2 点

〔影響④〕 (③の具体例) 英貨排斥／スワデーシ (国産品愛用)／スワラージ (自治獲得)／民族教育 1 点

- いずれか 1 つ書けていれば可

〔影響⑤〕 親英的な全インド＝ムスリム連盟が結成された 2 点

- 全インド＝ムスリム連盟の性質に触れていない場合は不可

問 6 2 点

問 7 (基準の合計 7 点→6 点満点)

〔背景①〕 ガンディーは統一インドの独立を主張した 2 点

〔背景②〕 全インド＝ムスリム連盟／ジンナーはムスリム国家の建設を主張した 2 点

〔経緯①〕 イギリスによってインド独立法が制定された 1 点

〔経緯②〕 ヒンドゥー教徒の多いインドとムスリムの多いパキスタンに分離独立した 2 点

問 8 2 点